

2023年4月4日
米国 TD SYNnex 社

**TD SYNnex と Cloudera が長期的かつ戦略的なパートナーシップを強化、
企業のデータ・イン・モーションギャップへの支援を加速**

リアルタイムのインサイトを迅速に取得し、データライフサイクルを効率的に管理することが可能に

米国 TD SYNnex 社は、本日（2023年4月4日）、アジア太平洋および日本（APJ）地域の主要なハイブリッド データ企業である Cloudera との長期にわたる戦略的パートナーシップをさらに強化することを発表しました。Cloudera は、ハイブリッド データ プラットフォームの提供を通して、企業が複雑なデータを明確にし、実用的なインサイトを得ることを可能にします。このパートナーシップのもと、TD SYNnex は Cloudera のリアルタイム インサイト機能を活用して、企業がデータ・イン・モーションギャップに対処し、エッジから AI までの柔軟性を高めてデータ ライフサイクル全体を安全に管理できることを実現します。

企業が採用する従来の分析ソリューションには、データの増加に応じて拡張できないなど特定の制限があり、企業が顧客のニーズに即座に対応したり、顧客とのやり取りを継続的に監視できないためにプロモーションを的確に提供できないなどの課題がありました。しかし、リアルタイム性のあるデータを活用することは、企業がデータを戦略的資産として管理および活用する上で不可欠です。

この度のパートナーシップについて、TD SYNnex 株式会社、代表取締役社長の國持 重隆は次の通り述べています。

「エッジ コンピューティング分野における世界的な支出は、2023年までに2,080億米ドルに達すると予想されています（※1）。エッジ コンピューティングの需要が高まる中、TD SYNnex は Cloudera とのパートナーシップを拡大し、お客様にリアルタイムなインサイトと、データライフサイクルをより効率的に管理する統合プラットフォームを提供できることを大変嬉しく思います。世界のデータ市場における両社の経験により、このパートナーシップはビッグデータを活用して、お客様のデジタル トランスフォーメーションを加速させると同時に、データ ビジネスの機会を創出し、日本におけるお客様のビジネスをご支援することができます」

Cloudera のアジア太平洋および日本担当バイス プレジデントの Remus Lim 氏は、次の通り述べています。

「昨今のビジネスでは、データを活用した意思決定を迅速に行うために、よりリアルタイムのデータを可視化し、インサイトを導き出したいと考えています。さらに重要なことは、あらゆる環境でデータを安全に、かつ大規模に移動させる柔軟性をもって、これを実現することです。ソリューション アグリゲーションにおいて豊富な専門知識を持つディストリビューターである TD SYNnex との連携により、我々のソリューションは常に個々のビジネスに最適化されたものになります。また Centre of Excellence (CoE) は、パートナー ネットワークをサポートするための専任ローカル チームによって構成され、ソリューションを概念化し、ディスカバリーと POC の支援において重要な役割を果たします」

Cloudera のデータ・イン・モーションでは、*DataFlow* と *Stream Processing* という 2 つのコア サービスを提供しています。*DataFlow* により、開発者はローコード オーサリング エクスペリエンスを使用して、あらゆるデータ ソースを任意の構造で任意の場所に接続して処理し、あらゆる宛先に配信することができます。また *Stream Processing* は完全なエンタープライズ グレードのストリーム管理およびステータス処理ソリューションです。Cloudera Data Platform の SDX (Shared Data Experience) は、一貫してデータを保護、監視、そして管理するために、メタデータに基づいて構築・統合されたセキュリティおよびガバナンス テクノロジーを企業に提供します。

¹IDC: New IDC Spending Guide Forecasts Edge Computing Investments Will Reach \$208 Billion in 2023

米国 TD SYNnex 社について

米国 TD SYNnex 社 (NYSE: SNX) は、IT エコシステムにおける世界トップクラスの IT ディストリビューターであり、ソリューションアグリゲーターです。私たちは、世界約 100 カ国 15 万人以上の顧客に対し、テクノロジーへの投資価値を最大化し、ビジネス成果を実証、成長機会を引き出す革新的なパートナーです。本社は米国フロリダ州のクリアウォーターとカリフォルニア州のフリーモントです。約 22,000 人いる従業員は、1,500 社を超える最高クラスの IT 企業が提供する魅力的な製品、サービス、ソリューションを統合することに専念しています。エンドポイントからクラウドまで抱えるポートフォリオは、クラウド、サイバーセキュリティ、ビッグデータ/アナリティクス、IoT、モビリティ、Everything as a Service といった最も成長率の高い技術分野を中心に構成されています。私たちは、顧

客や地域社会に貢献し、尊敬される企業市民として意識的に行動することで、人々や地球に良い影響を与えることができると信じています。私たちは、IT エコシステム全体において、多様で包括的な人材に選ばれる企業でありたいと願っています。詳細は、www.TDSYNnex.com をご覧いただくか、Twitter、LinkedIn、Facebook、Instagram をご覧ください。

TD SYNnex 株式会社について

TD SYNnex 株式会社は、世界トップクラスの IT ディストリビューターである米国 TD SYNnex Corporation の日本法人です。世界 100 カ国、取引メーカー数 1500 社を超えるグローバルネットワークを強みに、従来の卸売ビジネスに加え、国内外の製品やサービスを組み合わせて、お客さまのビジネスの課題に最適な IT ソリューションを提供するソリューションアグリゲーターです。私たちはテクノロジーを通じ、日本のお客さまや地域社会に貢献してまいります。

(WEB) <https://www.synnex.co.jp/>

セーフハーバー宣言

本ニュースリリース中の記述のうち、歴史的事実でないものは、1933 年米国証券法第 27A 条および 1934 年米国証券取引法第 21E 条で定義された「将来予想に関する記述」に該当する可能性があります。これらの将来予想に関する記述は、想定、～かもしれません、予定及び等の用語、並びにこれらの否定形又はその他の類似表現によって特定される場合があります。これらの将来予想に関する記述は、当社の ESG 戦略および目標に関する記述を含みますが、これに限定されるものではなく、当社の将来の期間における実際の業績が、このリリースで示唆されている将来の業績と大きく異なる原因となり得る、既知および未知のリスクおよび不確実性を含んでいます。TD SYNnex に関するリスクと不確実性の説明は、SEC への最新の年次報告書（フォーム 10-K）およびその後の提出書類に記載されており、www.sec.gov で入手できます。当社は、本リリースに含まれるいかなる将来予想に関する記述も更新する義務を負わないものとします。

【本件に関するお問い合わせ】

〒135-8559 東京都江東区東陽 6-3-1 東京イースト 21 ビジネスセンター 2F

TD SYNnex 株式会社

デジタルトランスフォーメーション&マーケティング部門 マーケティング本部



(e-mail) pr@tdsynnex.com
©2023 TD SYNEX K.K.